

令和 6 年度・令和 7 年度

学修時間と学修成果に関する集計結果(過年度比較)概要

～学修行動と学生生活に関する実態調査より～

◆. 実施概要

本調査は、年間 2 回(前期及び後期終了後)実施し、学生のみなさんが自身の学修行動や学生生活を振り返ることにより、学修成果を把握し、今後の学修意欲を高めるきっかけとするとともに、その結果を学修成果の向上に向けた本学の取組に活かすことを目的としています。

令和 6 年度から令和 7 年度にかけての概要は以下の通りです。

なお、各年度の集計結果については、前期・後期の結果を総じて算出しています。

■ 実施対象および回答状況

各期において、退学者・休学者等を除く、全学生を対象に実施いたしました。

福島学院大学(大学院・福祉心理学科・こども学科・地域マネジメント学科)

実施年度	学期	対象学生数	回答者数	回答率
令和 6 年度	前期	508 名 (10/1 現在)	457 名	89.96%
	後期	503 名 (3/31 現在)	440 名	87.48%
令和 7 年度	前期	525 名 (9/1 現在)	410 名	78.10%
	後期	515 名 (3/20 現在)	382 名	74.17%

福島学院大学短期大学部(保育学科・食物栄養学科)

実施年度	学期	対象学生数	回答者数	回答率
令和 6 年度	前期	197 名 (10/1 現在)	179 名	90.86%
	後期	193 名 (3/31 現在)	164 名	84.97%
令和 7 年度	前期	165 名 (9/1 現在)	154 名	93.33%
	後期	159 名 (3/20 現在)	146 名	91.82%

■ 質問事項 (総設問数 28 問のうち、学修時間と学修成果に関する設問)

問 15 1 週間当たりで、次の項目にどれくらいの時間を費やしましたか。

①予習・復習について

・回答選択肢

20時間以上	15から20時間	10から15時間	5から10時間	1から5時間	ほとんどしていない
--------	----------	----------	---------	--------	-----------

問 18 授業を受けたことにより身に着けた能力について最も成果のあったものは何ですか。

・回答選択肢 ※地域マネジメント学科の選択肢は【】参照

幅広い知識 【思考力・判断力】	問題発見・解決力 【情報収集・分析力】	構想・構築力 【構想・構築力】	コミュニケーション力 【表現力・コミュニケーション力】	実践力 【実践力・総合力】
--------------------	------------------------	--------------------	--------------------------------	------------------